

【人間力×キャリア・ベーシックス】

「アクティブラーニングの実践（若者人権講座）」

■ 日 時：令和8年1月9日（金） 15:45～17:00

■ 場 所：大学本館2号館3階 2305 講義室

1月9日（金）に医学部1年次生を対象に、パラアスリート（柔道）の松本 義和先生をお招きし、「エンジョイライフ～楽しく生きなきゃ損！～」をテーマにご講演していただきました。

《感想》

- ・失ったものを数えるな、残ったものを活かせという言葉がすごく今の自分にピッタリの言葉で大切なことに気づけました。
- ・目が見えないにも関わらず、それを障害として捉えるのではなく、それを生かそうとする気持ちがすごいと思いました。五体満足で今日まで過ごせていることは当たり前でないことを改めて感じることが出来ました。
- ・私が最も強く感じたのは「見えないこと」は決して「できないこと」と同義ではない、という事実でした。講演者の方は視覚を失ったことで多くの困難に直面しながらも、周囲の音や言葉、触覚を頼りに世界を豊かに捉え、自分なりの方法で学び、働き、生きてこられた経験を語っていました。その姿からは、障害そのものよりも、それをどう受け止め、どう工夫して生きるかが大切なだと気づかされました。また、私たちが無意識に持っている「かわいそう」「助けてあげる存在」という偏った見方が、かえって相手の可能性を狭めてしまうことにもハッとした。一人の人間として対等に接し、必要な場面で自然に支え合う社会こそが理想なのだと思います。この公演を通して、見える・見えないに関係なく、人は皆それぞれの強さと弱さを持ち、互いに補い合いながら生きているのだと実感しました。

